

平成17年度事業報告書

特定非営利活動法人 科学協力学際センター

1 事業実施の方針

設立3年目となる当年度は、ホームページ、デジタルメディアを活用し多くの一般市民に事業内容及び当センターの価値を理解して頂くと共に、前年度に発掘した学際的科学技術関連の有望な技術／アイデアに焦点を絞り、国内外を問わない学際的科学技術のさらなる振興と発展に努める事ができた。

2. 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事項

| 事業名 | 事業内容 | 実施日時 | 実施場所 | 従事者の人数 | 受益対象者の範囲及び人数 | 支出額(千円) |
|-------------------------|--|------|---------------------|--------|---------------------|---------|
| 学際的科学に関連する研究等の情報収集発信事業 | ホームページでグループウェアを構築し、学際的科学技術開発の情報を収集すると共にそれらの情報提供を行う。 ・季刊の科学誌を予定、 ・ホームページ上でトピックを紹介 | 通年 | 東北大学学際科学国際高等研究センター内 | 7名 | 一般市民 不特定多数 | 200 |
| 産学官共同研究による技術開発及び情報化推進事業 | 学際的科学技術に関連する研究を産学官共同で行うことにより、技術開発や情報化を推進する。 ・総務省、経済産業省等への提案 ・台湾東元電機グループとの共同研究 | 通年 | 東北大学学際科学国際高等研究センター内 | 10名 | 学際的科学技術関係者 約120名 | 897 |
| 学際的科学技術に基づく新産業創出発展事業 | 学際的科学技術に基づいて、新たな産業の創出をすると共に、それらの産業を発展させる為に調査等の事業を実施する。 ・ナノ・メディスン・プロジェクトの継続 ・東北地方医療関連産業調査 ・環境プロジェクト開始 (シンガポール政府) ・健康プロジェクト開始 (沖縄・経済特区に協力) | 通年 | 東北大学学際科学国際高等研究センター内 | 10名 | 学際的科学技術関係者 約120名 | 178 |

| | | | | | | |
|------------------------------------|--|------------|----------------------------|------------|-----------------------------|------------|
| <p>学際的科学技術従事者育成事業</p> | <p>学際的科学技術の研究等に従事する、学生や研究者の育成を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療工学技術者育成のための再教育システムプロジェクト支援 ・e-Learning コンテンツ ・MedlineDB活用 | <p>通年</p> | <p>東北大学学際科学国際高等研究センター内</p> | <p>7名</p> | <p>学際的科学技術関係者 約30名</p> | <p>500</p> |
| <p>講演会開催等による学際的科学技術振興事業</p> | <p>学際科学とは何かを知ってもらう為、講演会を開催すると共に、技術開発の成果について発表する。</p> | <p>11月</p> | <p>台北市</p> | <p>12名</p> | <p>学際的科学技術関係者 約120名</p> | <p>893</p> |